

製品全般の安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

使用されている電気部品（モーター、スイッチ、コンデンサー、電源コード等）は長期間使用による経年劣化が想定され、発煙、発火等の恐れがありますので、必ずご使用前には点検し、異常がないことをご確認をお願いいたします。

以下の症状がある場合は、すぐに使用を中止し、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

- ・スイッチを入れてもハネやモーターが回らない
- ・ハネ、モーターは回るが回転速度が異常に遅い、回転が不規則
- ・モーターが異常に熱かったり、焦げ臭いニオイがする
- ・本体が変形している

また、長時間コンセントプラグを差し込んだまま放置しますと、プラグとコンセントの隙間に埃がたまり、さらに湿気が加わると発火が発生しやすくなります。埃が焦げて炭化すると「トラック」と呼ばれる電気の道ができ、やがてそこから放電をおこし発火する恐れがあります。

ご使用環境に多量のオイルミスト、湿気、埃等が発生する場所での使用はできませんのでご使用しないようお願いいたします。

また、通常の使用環境でも長時間になりますとモーター内に埃等が溜まります。定期的なお掃除をお願いいたします。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、危険な状況が起こり、人が死亡または重傷を受ける可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、危険な状況が起こり、傷害や軽傷を受ける可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

- 漏電事故防止は「接地されていること」と「漏電ブレーカー」の両方がそろって、初めて可能です。漏電事故防止のため、必ず漏電ブレーカー（別売）を使用してください。漏電による感電・火災・事故の原因になります。
- ハネにゴミが付着したり、欠け運転、電圧が間違っているなどが原因で、モーター過負荷状態が発生し、モーターの焼損事故に至ります。これを防止するために、モーター保護装置（モーターブレーカー）を設置してください。



警告

工場扇・換気扇・ダクトファン・ミストファンに関する警告

- 製品は完全に組み立ててご使用下さい。ガードをつけずに使用したり、ハネをつけずにモーターを回転させることは危険でありモーターの寿命にも悪影響を与えます。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解修理・改造をしないで下さい。発火したり、異常動作によりけがをする恐れがあります。
- アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質等、爆発性粉塵・ガス・蒸気などの近くで使用しないでください。爆発したり、引火、火災の原因になります。
- セメント粉・合成樹脂・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボン等を吸わせないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 保守点検や清掃の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行ってください。感電やけがをする恐れがあります。
- 水や油をかけないでください。火災や感電をする恐れがあります。
- ハネが回転中に、ガードに指を差し込んだり、器物を差し込んだりあてたりしないでください。回転中にハネで指が切断する重大な傷害になり危険です。また、差し込んだ物が壊れたり、ハネの変形などにより事故の原因となります。
- 本体のそばを、グラインダー・溶接機等から発生する発火を含む空気、40℃を超える空気等を通さずしないで下さい。火災の原因になります。
- 灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、塗料等や、その他引火性の物や爆発の恐れがあるものの近くでは使用しないで下さい。爆発したり、火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しないで下さい。感電や、ショート、発火の原因になります。
- 屋外では使用しないで下さい。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因となります。ハネが回転中に本機を移動させないで下さい。けがや事故の原因となります。
- ハネおよび円盤が回転中に本機を移動させないで下さい。けがや事故の原因になります。
- ダクトファンで酸欠防止用として使用する場合は、作業者一人当たり1分間に10m³/min以上の空気量を確保できる機種を選択下さい。
- ミストファンで円盤が回転中に、ガードに指を差し込んだり、器物を差し込んだり当てたりしないで下さい。回転中の円盤で指が切断する重大な傷害になり危険です。また、差し込んだ物が壊れたり、円盤の変形等により事故の原因となります。
- 壁掛けタイプの工場扇は、壁掛専用設計ですので天井吊り式では使用しないで下さい。事故の原因となります。



警告

バキュームクリーナーに関する警告

基本的な取扱上の注意事項は、前述の警告、安全上の注意の項目に準拠いたしますが、以下にバキュームクリーナー特有の事項についてご説明します。

- 本製品のモーターは、スパークを発生しますので埃や可燃物質に引火し、火災や爆発の原因となりますので下記の注意事項をお守り下さい。
- 下記のものは吸わせないで下さい。
可燃性物質、ガソリン、灯油、たばこの吸い殻、ベンジン、油性ペンキ、水素ガス、穀物の粉末、マグネシウムの粉末、天然ガス、燃焼中のたばこ、マッチ、灰等
- ご使用中の中毒事故を防ぐため毒性のある物質を吸わないで下さい。
- 危険物のそばに収納しないで下さい。
- 感電事故を防ぐため掃除機は、濡れた所に収納しないで下さい。
- お子様のまわりでご使用の場合は、十分注意してください。玩具として遊ばせたりしないで下さい。



注意

バキュームクリーナーに関する注意

- 液体吸引時は亀裂のあるフィルターやフィルターなしでご使用にならないで下さい。
- フィルター交換や清掃時には、事故防止のため電源を切ってください。
- コードで清掃時を引っ張って動かさないで下さい。また、移動の際コードを傷めないようにご注意ください。
- この掃除機は、二重絶縁ですのでアース取付の必要はありません。
- 換気口には、ものを入れたりしないで下さい。ご使用時は換気口に髪の毛や塵または他のゴミで詰まっていないことを確認下さい。
- 暖房の煤煙や灰等、非常に細かい埃はフィルターがきちんと取り付けられていなかったり亀裂が入っているため故障の原因となります。
- 髪の毛、指、洋服の裾などは吸入口やモーター等、作動中の部品に近づけないで下さい。
- 部品交換や修理の際は、必ず同じ部品をご使用下さい。



注意

工場扇・換気扇・ダクトファン・ミストファンに関する注意

- 温度の高い場所では使用しないで下さい。故障や火災の原因になります。
仕様雰囲気温度範囲は、0～40℃です。
- 粉塵が多い場所や油煙が多い場所など、雰囲気の良い場所で使用しないで下さい。モーター焼損や故障の原因となります。
- 不安定な場所や、カーテンなど、障害物の近くでは使用しないで下さい。運転中に振動を起こし、転倒したり、ハネやガード等が壊れて事故の原因となります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。けがや火傷、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。
- 定格電圧内（電源100V～200V±10%）で使用してください。発電機で使用する場合も定格電圧内で使用してください。
- 感電・ショート・発火の原因になります。規定の電圧以外の電圧はかけないでください。
- 導電体（カーボン、鉄、鋳物、アルミ等）の粉塵発生場所では必ず定期的に内部清掃して下さい。故障やショートの原因になります。
- 火災や高温の物には近づけないで下さい。本体の変形によるショート・発火の原因になります。
- 換気扇やダクト内部扇として使用しないで下さい。モーター焼けやハネが破損して火災や事故の原因になります。
- 湿度の高い場所で使用しないで下さい。故障、感電、火災の原因になります。
- 雰囲気湿度80%以下でご使用下さい。
- 振動のある場所で使用しないで下さい。共振を起こし、ハネやガード等が壊れて事故の原因になります。
- 必ず、水平に置いて使用して下さい。天井から吊るしたり、斜めにして使用したりすると、故障の原因になります。
- 濡れた手で差し込みプラグやスイッチ配線などの電機周りに絶対触らないで下さい。感電することがあります。
- 電源プラグを抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートをして発火することがあります。
- 電源コードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりせず重いものを載せたり、挟みこんだりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ハネを取り付けけないでモーターを回さないで下さい。コンデンサーがバクンして、火災の原因になります。
- 首振りを行う時は、首振りの範囲内に障害物がないことを確認してください。障害物が当たると事故の原因になります。



注意

スポットエアコンに関する注意

- 本機は、周辺温度16～40度の環境でお使いください。
16℃以下でご使用になりますと、熱交換器に霜がつき、本体の破損原因となります。
- フィルターの清掃はこまめに行ってください。故障の原因になります。
- 濡れた手で差し込みプラグやスイッチ、配線等に触れないで下さい。
- 本体に水をかけないでください。
- 配線工事は、有資格者が電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に、安全に作業して下さい。
- アースは必ず取り付けして下さい。
- 灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のものや、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないで下さい。
- アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛や化学物質、ガス、蒸気等の近くでは使用しないで下さい。
- 横倒ししないで下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- 延長コードは、電圧降下による動作不良の原因になりますので使用しないで下さい。
- 火気に近づけないで下さい。
- 冷風ダクトや排熱ダクトの中へ物を入れたり排熱口をふさがないで下さい。
- 補修、修理は純正部品を使用してください。
- 屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないで下さい。
- 温度の高いところ（40℃以上）では、使用や設置をしないで下さい。
- 換気が行えない場所では使用しないで下さい。

本製品は、フロンガスが使用されております。フロン排出抑制法第一種特定製品（冷媒としてフロン類が充填されている機器）により、管理者（所有者）またはユーザーによる3カ月に一回以上の簡易点検を行う必要があります。検査内容は、目視検査となり、熱交換器及び配管部分の異常音や振動、油じみ、腐食、錆、傷、霜付などになります。廃棄する場合は、専門の回収業者（登録制）に委託して適切な処理が必要です。ご使用者ご自身の負担により冷媒の回収・運搬・廃棄費用が必要となります。

※カタログに記載の風量・その他数値に関しては、実測値となります。電圧やその他の条件によって異なる場合がございます。